

【次世代】施策の柱34

①予算事業名	林業振興事業	予算科目	6-2-2-2		基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」		次世代のための島づくり	
②担当部課名	環境保全課	事業実施 (予定)年度	H30~H32		基本計画の該当箇所	伝承文化の継承と文化遺産の 保護・活用 施策の柱34-4		
③事業内容	「久米島の溪流・湿地」は国際的に重要な湿地であり、種の保存法に基づく「キクザトサワヘビ生息地保護区」の管理地区として指定されている。湿地の保全を行い、自然の交流・学習の場として利用していく。							
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	財源内訳	(a) 国庫						
		(b) 県費						
		(c) 地方債等						
		(d) 一般財源	6,018,408	5,507,925	5,295,000	5,295,000	5,295,000	5,295,000
	計(a~d)	6,018,408	5,507,925	5,295,000	5,295,000	5,295,000	5,295,000	
	特定財源名	(a)または(b)の名称			(c)の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容						
	平成30年度	湿地の保全に努めるとともに、自然学習の場として活用する。						
	平成31年度	湿地の保全に努めるとともに、自然学習の場として活用する。						
	平成32年度	湿地の保全に努めるとともに、自然学習の場として活用する。						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)	
	湿地の保全および自然学習の場として活用	目標	()	()	()	()	()	
		実績						
		目標	()	()	()	()	()	
		実績						
事業 成果 効果 等	絶滅が危惧されている多くの久米島固有種が生息する久米島独特の生態系で学術的価値が高い湿地である。今後も自然学習の場として活用し、自然の大切さを普及・啓発し、湿地の保全に努める。							
⑧写真及び図面								